

海老名市立今泉中学校 学校だより

1月号 2026年1月15日発行



【学校教育目標】

地域とともに生き、たくましく、
しなやかに未来を拓く生徒の育成
～自ら学ぶ 自ら働く 自ら磨く～

住所 海老名市上今泉1840番地

電話 046-233-6341

1月 January

「学ぶ力」を身につける年に!

新年あけましておめでとうございます。

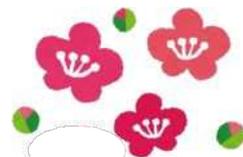
保護者及び地域の皆さまにとって、健康で幸多い一年となりますようご祈念申し上げます。昨年は、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。新年を迎えて教職員一同、気持ちを新たに昨年以上に頑張っていきたいと思っておりますので、本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、今年の干支は「丙午（ひのえうま）」です。「丙」は十干の第3位で、陽の「火」を表し、太陽のような明るさや情熱、強い意志を象徴します。「午」は十二支では馬を表し、これもまた陽の「火」に属し、行動力やスピード、エネルギーを意味します。この2つの組み合わせである丙午には、「情熱と行動力で突き進む」や「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起の良さが表されるそうです。2026年が、生徒や保護者・地域の皆さま、教職員にとって「情熱を胸に、挑戦と飛躍の年」となることを願っています。

突然ですが、生徒の皆さんは、学校の授業の中で何を学んでいますか？もちろん、各教科で必要な知識や技能を学んでいます。しかし、知識や技能を得るだけであれば、学校でなくてもオンラインなどいろいろな方法があります。私は、人と人が顔を合わせて意見を交換したり、時には意見をぶつけ合ったりして学ぶ意味が学校にはあると考えています。学ぶということは、「新しいことを吸収すること。」や「わからないことがわかるようになること。」だと思います。そして、「学ぶ力」とは、「わからない時間に耐えること」であると考えます。「耐えること」というと精神論や根性論のように思われそうですが、ただひたすら耐えることに価値があるということではありません。不快な状況や不本意な状況をどう解決していくのか、それを「自分で考えること」に価値があります。自分で考えて解決したことは、学習が深まったことで、確実に身につきます。何回か話してきましたが、学校は、社会に出るための練習の場です。社会に出ても「わからない時間に耐えること」の場面に、たくさん出くわすと思います。そんなときのために、今から「自分で考えること」ができるように、「学ぶ力」を身につけておく必要があります。これは、言い換えると生きていくために必要な能力になります。

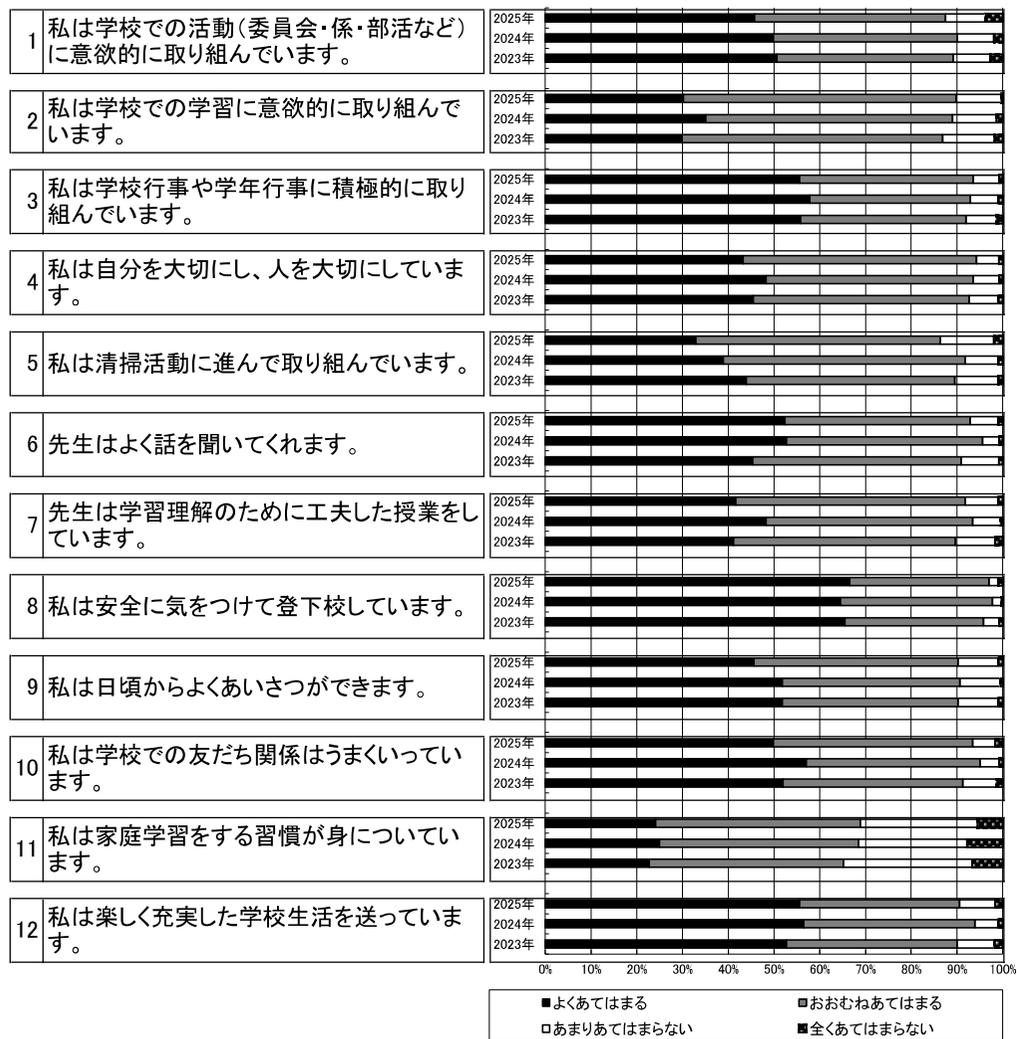
この3学期も、生徒一人ひとりに「学ぶ力」が身につくことを願って教育活動を進めてまいります。引き続き、ご支援よろしく願いいたします。

学校長 山川 勇



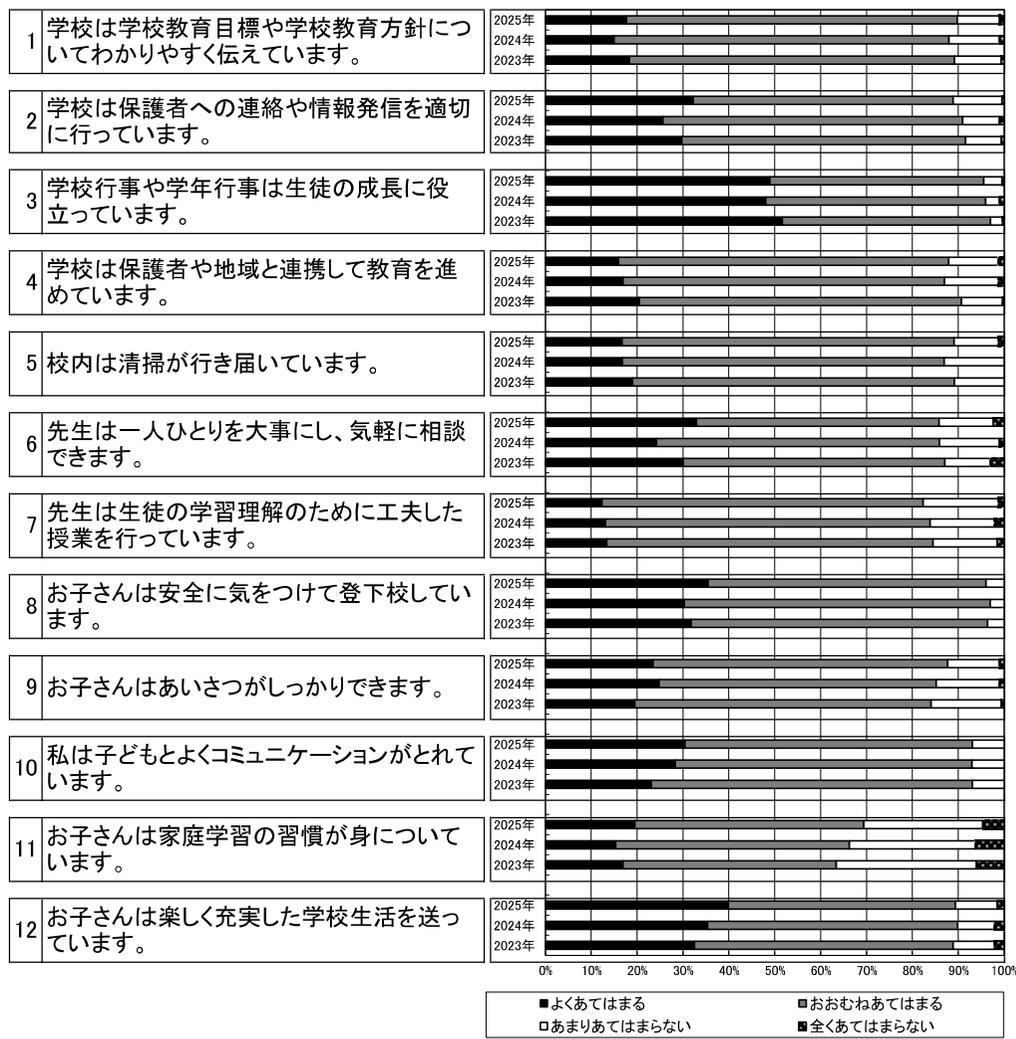
生徒用アンケート集計結果(全学年)

今年の回答率: 85% 回答数: 559



保護者用アンケート集計結果(全学年)

今年の回答率: 66% 回答数: 431



学校活動アンケートについて

令和5年に質問項目を変更し、3年間の経年変化が見える結果となっています。今回の保護者の回答率は66%となり(昨年は55%)、Web回答も定着してきたと感じます。ご多忙の中、回答していただいた皆様に、深く感謝いたします。

さて、全体を通して、多少の上下動はありますが、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」の合計や3年間の推移をみても、学習・生活・行事等、学校の基盤となる取り組みが安定して評価され、生徒が安心して意欲的に学校生活を送れていることがうかがえます。特に、生徒アンケートの項目2と項目3を見ると、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」の合計の数値が伸び、行事や日常の学習に、主体的に取り組んでいる様子がうかがえ、とてもうれしい結果となりました。併せて項目11も伸びているので、今後も生徒の学びを支えるべく、授業改善の努力を続けていく所存です。保護者の皆様にも、さらにご協力いただけるよう、学習や評価についても情報発信を行っていく予定です。なお、生徒アンケートの項目5「清掃活動」については、気持ちも新たに、頑張っていくべき結果となりました。校舎の老朽化なども気になるころではありますが、自分たちの学びの場を、自分たちの手で、整えていきたいものです。

昨年、保護者のアンケートで「よくあてはまる」の数値が下がり、学校として危機感を抱いた項目6ですが、今年度は良好な評価をいただきました。生徒一人ひとりの成長を大切に、信頼関係を大事にししながら、丁寧な実践を行ってまいります。

今後も、保護者・地域と連携しながら、より良い学校づくりを進めてまいりますので、今泉中学校の教育活動にご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1月の予定 最終下校16:30 後半17:00

- 8 (木) 始業式・学活・授業 3校時日課
- 9 (金) 弁当持参 50分5校時日課
3年模擬テスト・1,2年実力テスト
- 13 (火) 3年朝会 生徒会各種委員会
- 14 (水) 1年朝会 5校時日課 諸活動なし
- 15 (木) 2年朝会 最終下校 17:00 開始
新入生準備説明会(来年度入学)
- 16 (金) 生徒会運営委員会
- 19 (月) 6校時日課
- 21 (水) 1年職業講話
- 23 (金) 5校時日課 2年薬物乱用防止学習
- 26 (月) 6校時日課
- 29 (木) 部長会(昼)
- 30 (金) 5校時日課 諸活動なし

2月の主な予定

- 3 (火) 生徒会各種委員会
- 4 (水) 2年職場体験学習1日目
- 5 (木) 2年職場体験学習2日目 1年朝会
- 6 (金) 全校朝会 5校時日課
- 9 (月) 諸活動なし
- 10 (火) 小6授業・部活動見学 2年朝会
- 17 (火) 3年公立共通選抜~2月20日まで
- 19 (木) 生徒会運営委員会
- 20 (金) 3年まとめテスト
- 24 (火) 定期テスト①・3年特別日課
給食なし 諸活動なし
- 25 (水) 定期テスト②・3年特別日課
給食なし 諸活動なし
- 27 (金) 3年共通選抜発表

1月の詳細は、配信した月予定をご覧ください。また急な変更や連絡があった場合はLINEでお知らせいたします。



体操着のきまり、色追加のお知らせ

色はこれまで、白、紺、黒となっていました。グレーもOKになっています。無地、こぶし程度のワンポイント可、丸首等については変更ありません。

～旧生徒会本部役員 3年の皆さんからのメッセージです～

生徒会長

私はこの二年間、生徒会の一員として、生徒のみなさんの学校生活がよりよいものになるよう努めてきました。

今年度の生徒会は、柔軟な考えを持つ人が多く、例年よりも個性豊かなメンバーだったのではないかと思います。そのおかげでさまざまな視点で物事を見ることができたと思います。個人の意見に偏ることなく、生徒会全体として新たな意見を生み出していく中で、自分一人では思いつかない考えもみんながいれば作り出せる素晴らしさを学ぶことができました。

また、コネクトボックスも昨年度より活性化し、みなさんの意見に助けられることも増えました。まだ意見を入れたことがない人も是非、意見を生徒会に伝えて欲しいです。あなたの意見が学校を変えるかもしれません。

私がこの二年間で培った経験は計り知れないほどです。頼りない部分もあったと思いますが、今泉中学校の生徒会長になれて良かったです。本当にありがとうございました。

三年副会長

私は、生徒会本部副会長を一年間務めさせていただきました。生徒会本部はお堅いイメージを持つ人いると思いますが、私はそのイメージに対して、「いいえ、すごく面白いですよ」と心から言えるような活動をした一年間でした。生徒会本部のスローガンをご存知でしょうか。「笑進昇明」です。その中でも「笑」という言葉が特に表れている生徒会本部だったと思います。そしてその「笑」は月に一度の運営委員会に伝わり、学校全体にも広がっていったかもしれません。生徒会本部として全校集会で話をしたり、Connect Box、今中キャラクターなど目に見えるような活動に加えて、今中の雰囲気明るくさせるお手伝いが少しでもできていたらいいなと思っています。今後は新生徒会本部が発足し、新たな今中が構成されていきますが、この「笑進昇明」の雰囲気がもっと広がっていったら嬉しいなと思います。改めまして、一年間ありがとうございました。

三年書記

私は、生徒会本部役員として活動したこの二年間で、仲間の大切さを学ぶことができました。これまで生徒会で取り組んできた企画や活動は、どれも一人でできることではありません。仲間がいたからこそ、ここまで活動が続けてこられたのだと思います。私はこの二年間、自分主導で何か企画を立ち上げて取り組んでいくという事はありませんでした。しかし、仲間が発案し、取り組んでいくと決定した活動は、自分なりに全力で取り組んで来たつもりです。また、生徒会の仲間だけでなく、生徒会の活動に快く協力していただいた全校生徒の皆さん、先生方、本当にありがとうございました。改めて感謝申し上げます。私は昨年、選挙に出馬しようか迷っていましたが、親しい友達や先生に背中を押され、一年間活動していくことを決めました。今思えば、本当に生徒会に入って良かったと思います。高校でもこの経験を活かしていきたいです。今まで本当にありがとうございました。

三年会計

登下校中や移動教室の際に声をかけていただいたり、後輩や同級生に「生徒会なのに～」と時には言われたり、そうやって自分のことを認知していただけたことが自分の活力になっていましたし、活動のモチベーションになっていました。話は変わりますが、前年の自分の選挙の演説会で、「生徒の幸せとは何か」という質問をいただきました。当時は質問をその場で聞いて答える仕組みでしたから、私は瞬時にパツとした返しができず、一年間この模範解答を探しておりました。その中で自分の中で納得した回答が「生徒のゆとり」説です。人は時間があれば好きなことができますし、財布にゆとりがあれば好きに買い物ができます。だからこそ、私達はその生徒のゆとりを崩すようなことは言語道断な訳ですが、仲間全員の理解を得られず、生徒の利に反するような動きもありました。今後は生徒会の「構造的改革」に助力するため、まだまだ働くつもりです。一年間大変ありがとうございました。